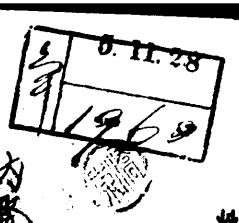

覚書

一、馘首者ノ内本社ハ一名ノ復職ヲ認ム
但シ該一名ハ本社ノ裁量ニ依リ他ノ一名ハ本社規定ノ勤続手当ヲ支給ス

一、販売方法ノ徹底的改革及従業員ノ待遇改善ハ本社ニ於テ調査研究上充分考慮シ其ノ実現ヲ期ス

一、今回ノ争議ニ対シテハ犠牲者ヲ絶対ニ出サザルコト

一、労働組合ニ対シテハ本社ハ時勢ニ応シ善処スルノ用意ヲ有ス

昭和五年十一月廿三日

会社代表 薬師寺庄之助
組合代表 浅沼稲次郎
小松原光太郎
従業員代表 市川政吉
立会人 松谷與二郎

右反手（通）依候也

---

5. 11. 28
1269

労秘第四三二九號
昭和五年十一月二十七日

警視総監 丸山鶴吉

内務大臣 安達謙蔵殿
社会局長官殿
大阪 神奈川 各府県知事殿

読売社新聞店配達夫ノ労働争議ニ関スル件（発生）

要旨（（1）朝新聞夕刊発行ノ為メ手当支給問題ニ関連シ二十三日要求書ヲ提出二十四日ヨリ全員（三十一名）罷業ス
（2）新宿支店員モ要求ヲ提出シタルモ罷業ニ至ラス）

標記新聞店ニ労働争議発生シタルカ状況左記ノ通

記

一、発生ノ場所
日本橋区蠣殻町三ノ一二

発生 一一、二三 解決 一二、一一
労働者
組合